



平成23年2月8日

各位

上場会社名 マルイチ産商
 代表者 代表取締役社長 社長執行役員 井崎 俊彦
 (コード番号 8228)
 問合せ先責任者 取締役執行役員 企画・管理部門統括 白井 幸男
 (TEL 026-285-4101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日(個別)及び平成22年11月8日(連結)に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	157,000	905	1,235	682	29.58
今回発表予想(B)	150,553	251	610	473	20.52
増減額(B-A)	△6,447	△654	△625	△209	
増減率(%)	△4.1	△72.3	△50.6	△30.6	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	151,012	809	1,170	632	27.45

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	154,905	653	1,128	620	26.89
今回発表予想(B)	147,827	120	624	586	25.42
増減額(B-A)	△7,078	△533	△504	△34	
増減率(%)	△4.6	△81.6	△44.7	△5.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	149,521	506	1,021	555	24.08

修正の理由

平成23年3月期累計期間につきましては、依然として景気の足踏み状態が続いており、生活者の消費マインドの冷え込みから、節約志向・低価格志向は一段と強まり、デフレ傾向が進行する厳しい環境下にあります。

このような状況のもと、中期経営計画「プラン2010」の最終年度として、当社グループの強みである生鮮を基軸としたフルライン、フル機能の地域に密着したビジネスモデルに磨きをかけ、総合力による販売強化を進めてまいりました。

しかし、小売店頭での消費不振や低価格競争に加えて、天候不順による水産物の供給不足および浜値の上昇、また輸入水産物・畜産物を中心とした仕入価格の上昇の影響も加わり、売上高および売上総利益額が減少したことから、連結および個別ともに営業利益、経常利益、当期純利益を修正いたします。尚、当期純利益については、子会社に対する貸倒引当金の取崩しによる特別利益を含んでいます。

現在、新たな中期経営計画『Cキューブ2013』を策定し、業績の伸長に向けた取り組みを進めています。この新中期経営計画に関しては改めて開示いたします。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しておりますので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。

以上